

加圧水型原子力発電所の安全性向上を目指す  
技術協力協定の締結について

平成28年10月19日  
北海道電力株式会社  
関西電力株式会社  
四国電力株式会社  
九州電力株式会社

北海道電力株式会社、関西電力株式会社、四国電力株式会社および九州電力株式会社（以下「PWR4社」）は、加圧水型原子力発電所（以下「PWR」）を保有しており、各社の原子力発電所の炉型の同一性を活かし、安全性向上に向けた技術協力を行うことについて合意し、本日、PWR4社間で協定を締結しましたので、お知らせいたします。

具体的には、PWRの安全性の向上に寄与する以下の活動について、PWR4社で技術的な協力を実施してまいります。

- ・ 安全性向上評価の推進
- ・ 運転管理等に係る海外知見、ノウハウ等の共有拡充
- ・ 既設炉の更なる安全性向上に向けた次世代軽水炉等の新技術の調査・検討の推進

PWR4社は、引き続き、原子力事業者として、一層の安全性・信頼性確保に万全を期してまいりたいと考えております。

以 上

添付資料：加圧水型原子力発電所の安全性向上を目指す技術協力の概要

# 加圧水型原子力発電所の安全性向上を目指す技術協力の概要

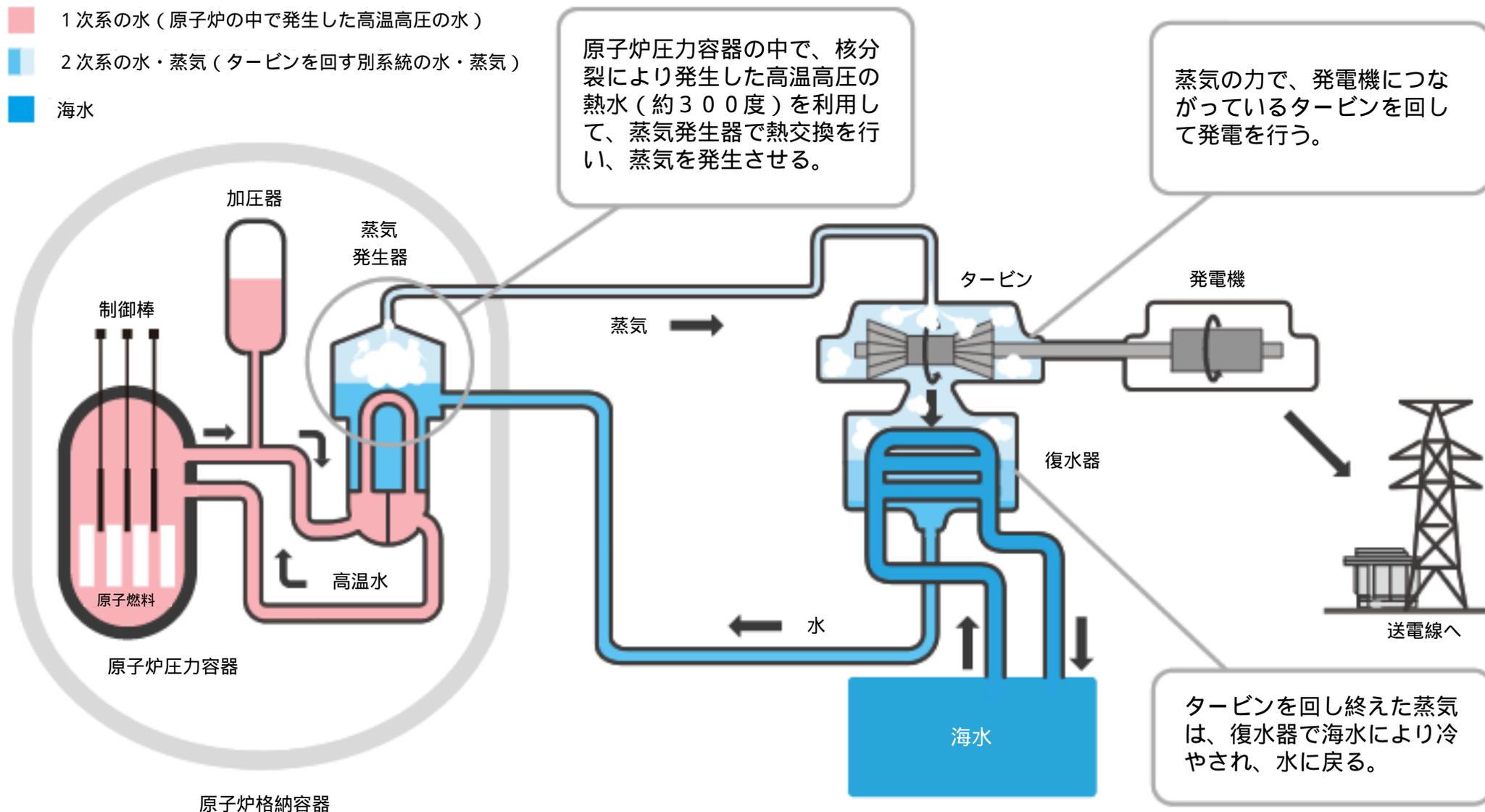
(締結者：北海道電力、関西電力、四国電力、九州電力)

< 協力内容 >	< 具体的な取組み >
安全性向上評価の推進	安全性向上評価の実施における、確率論的リスク評価(PRA)等の方法や設備・運用対策に係る情報共有、更なる安全性向上対策の共同検討 等
運転管理等に係る海外知見、ノウハウ等の共有拡充	運転管理、保守管理、放射線管理等の海外知見やノウハウに係る情報共有、相互ベンチマーキング調査 等
既設炉の更なる安全性向上に向けた次世代軽水炉等の新技術の調査・検討の推進	世界の次世代軽水炉、新型炉等の新技術の共同調査 調査結果を踏まえた、既設炉の更なる安全性向上の検討 等

上記の他、相互協力により、更なる安全性向上が期待できるものがあれば、実施していく

# <参考> 加圧水型原子力発電所の概要

- 1 次系の水（原子炉の中で発生した高温高压の水）
- 2 次系の水・蒸気（タービンを回す別系統の水・蒸気）
- 海水



原子炉格納容器